

明日から実践！ 電気メスの基礎と 安全使用のためのハンズオン



電気メスのケーブルを
鉗子に巻き付けて
起こる損傷



モードの違いによる
周囲組織への
影響の違い

2024年 **2** 月 **1** 日 (木) 13:40～15:10

会場

愛媛県県民文化会館
ハンズオン会場2(1階展示コーナー)

対象

研修医から若手医師、
指導医まですべての耳鼻科医、頭頸部外科医

参加
申込

<https://business.form-mailer.jp/fms/cbcc65e1220473>
※ハンズオンセミナーの申し込みには、本大会の参加事前登録が必須となります。



司会

小島 博己 先生
東京慈恵会医科大学
耳鼻咽喉科学教室 主任教授

インストラクター

坂本 佳代 先生
静岡県立静岡がんセンター
頭頸部外科



ご講演

和佐野 浩一郎 先生
東海大学医学部
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授

百束 紘 先生
国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院
耳鼻咽喉科

高木 康平 先生
一般財団法人積善会 十全総合病院
耳鼻咽喉科

概要

毎日のように使う電気メス、本当に理解して使っていますか？ 電気メスでヒヤッとしたことはありませんか？ 電気メスに関連する医療事故が起こり死亡例も報告される中、エネルギーデバイスについて学ぶ機会は非常に限られています。本講演ではFUSEプログラムを参考とし、電気メスの基礎から有害事象の起こるメカニズムや安全性に関わる項目に関して、実機を用いたデモンストレーションを行い、ハンズオンを通じて電気メスへの理解を深めていただきます。Fundamental Use of Surgical Energy (FUSE) とは、米国消化器内視鏡外科学会 (SAGES) によって開発されたエネルギーデバイスの基礎から有害事象の起こるメカニズムまで充実した内容を学ぶことのできる唯一の公式プログラムです。 (<http://www.fuseprogram.org>) 1テーブル (3～4名) につき、各1台の電気メス本体とモノポーラ・バイポーラデバイスを用意しており、実際に出力をしていただくなど、体験できるようになっています。各デバイスに関わる項目に関しては、耳鼻咽喉科・頭頸部外科医にとって特に大切と考えられる部分をピックアップし、わかりやすく解説していきます。研修医からベテラン耳鼻科医、頭頸部外科医まで、すべての先生に満足していただける目から鱗の内容が満載です。明日から電気メスの使い方が変わります！